

事業所名

就労準備放課後等デイサービスGran

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	障がいや特性を持ったお子様に対して、授業の終了後（放課後）や長期休暇や土曜日などに生活能力の向上（身辺自立）のために必要な訓練を行い、放課後の居場所づくりと共に就労と未来に向けてのスキルアップを支援いたします。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で出来るが増えるような支援 自分の得意が見つかるように色々なプログラムを用意しています。 ・社会の仕組みを知る支援 都市の機能や働く人と触れ合うことで社会の仕組みを知っていき、未来の自立に向けての支援を行います。 ・就労につながる支援 今後の就労に必要なスキルや知識を身につけるよう支援を行います。 		
営業時間	<ul style="list-style-type: none"> *平日 10:00～19:00 *土・祝・長期休暇 9:00～18:00 	送迎実施の有無	あり
	*藤井寺市・羽曳野市・堺市（一部）・富田林市・太子町・松原市		
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所した際の流れとして、来所時の挨拶→荷物を棚に置く→連絡帳の提出→手洗い・うがい→検温→宿題など、生活習慣の形成 ・1日のスケジュールをホワイトボードで掲示、スケジュールを見て行動するなどの時間感覚を養う。また、気持ちの切り替えなどの区切りを学ぶ ・外活動を行った後、昼食やおやつ前などには手洗いを促し、感染症予防の意識づけを行います。 ・掃除のやり方を勉強し、就労や生活に活かせるよう支援します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動で折り紙や壁面作成など、指先を使うトレーニングを行っています。 ・運動プログラムでは、体幹を鍛えるトレーニングや基礎体力を高める運動など健康に過ごす身体づくりを行います。 ・パソコンプログラムでは、タイピングでの手先訓練、ゲームを使ってビジョントレーニングを行います。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化への興味などの感覚形成のための外出や調理レクの実施 ・ブロック遊びやパズルなどを用いて、形や色、大きさなどの認知形成 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、終わりの会を行い、その日にあった嬉しかったことや楽しかったことを発表しています。 ・2か月に1回程度、こども主体の会議「子ども会議」を開き、今後のイベントややってみたい事を話し合っています。 ・職員や友だちとの会話ややりとりの際、適切な言葉かけや態度、行動の練習を行います。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動の練習、社会のルール理解などを学ぶため、外出活動を行います。 ・近隣施設、地域のイベントに参加し、交流の機会を設けます。 ・お仕事訓練プログラムでは、軽作業など実際に就労した際の作業を行います。。 	
家族支援	送迎時や面談など、保護者さまとお話する機会を設けます。日々の様子はもちろん、気になる点があった場合は情報共有を行います。困りごとや相談があった場合には真摯に対応し、共に解決策を模索し、子どもの成長する喜びを共有していきます。	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の教師や他事業所の担当者と協力して良い支援を行っていきます。 ・就労先、進学先、移行先との情報提供、情報共有
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設との行事交流 ・地域イベントへの参加 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のミーティング ・定例会議（月1回以上） ・所得可能な資格、知識に関する研修の受講 ・経験のあるスタッフからの助言、指導など
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・外食レク ・外出レク（工場見学や体験学習、公共交通機関を利用した遠足） ・買い物学習 ・食育プログラム ・近隣施設との交流 など 		
			・季節の行事（夏祭りやハロウィン、クリスマス会）